

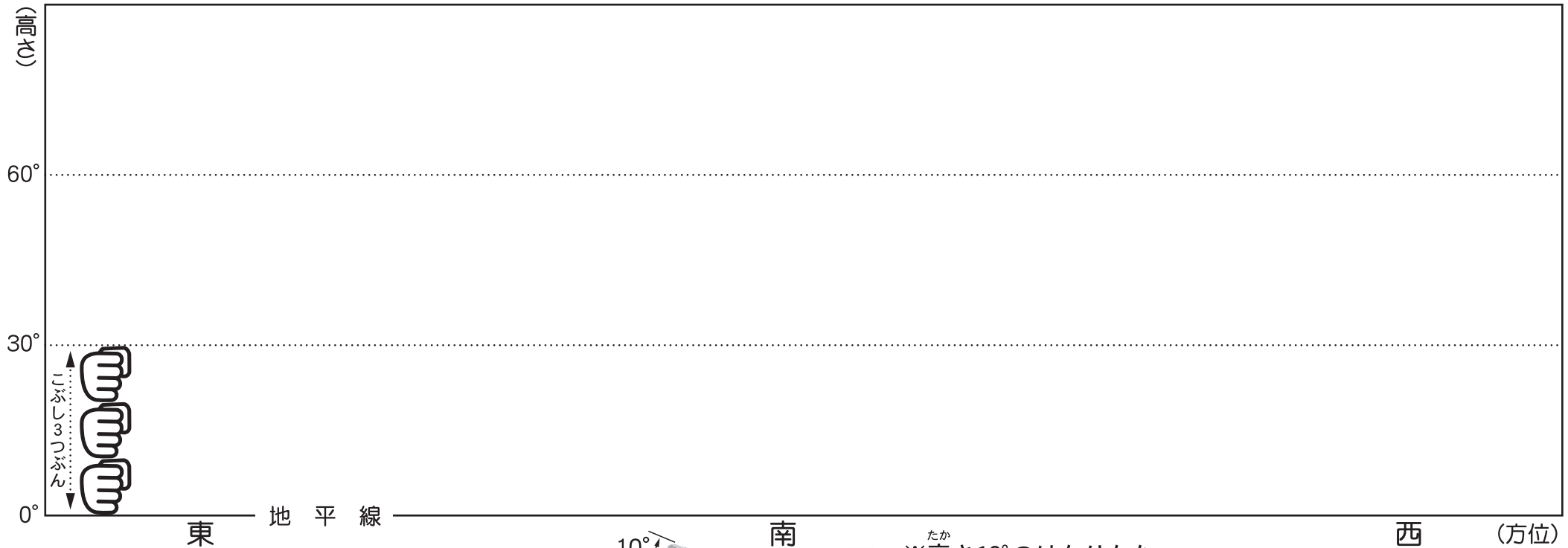
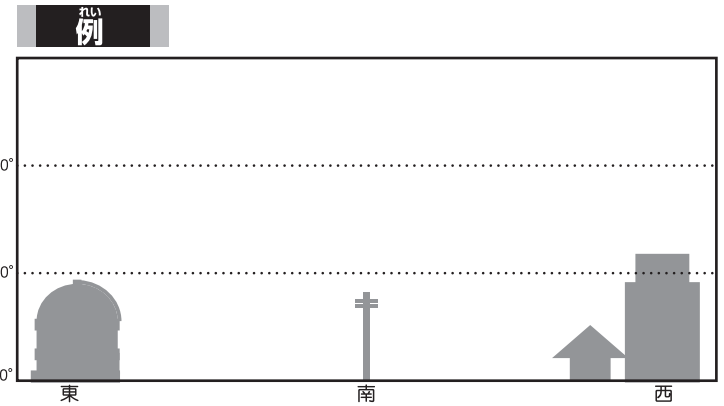
# 4年 月の動きを観察しよう

◆観察する場所を決め、方位の目印になる景色や建物をかきます(毎回 同じ場所・同じ位置で見ましょう)。

◆下の日時を参考に、三日月・半月・満月の日に、

- ①日の入りのころ、月がどこに見えるか観察し、日時とともに記録します。
- ②1～2時間後、再び同じ手順で観察し記録すると、月がどのように動いたかわかります。
- ③できれば、さらに1～2時間後、もう一度観察・記録をすると良いでしょう。

※何日も観察する場合、この紙をコピーして使いましょう。



## ～月のデータ～

- 三日月……9月 5日/日の入り 午後6:04
- 半月(上弦)…9月 11日/日の入り 午後5:55
- 満月………9月 18日/月の出 午後5:54 (日の入り 午後5:45)

※そのあとは…三日月→10月5日、半月(上弦)→10月11日、満月→10月17日



※高さ10°のはかりかた

地平線を0°とします。

うでをまっすぐのばすと、にぎりこぶしたて1つ分が約10°です。

年 組 名前

久喜総合文化会館プラネタリウム